

国土数值情報（三大都市圏計画区域）

製品仕様書

第 2.2 版

---

令和 8 年 3 月

国土交通省 政策統括官付 地理空間情報課

---

**【改定履歴】**

版	更新日	改定内容
第 1.0 版	2006 年 3 月	初版
第 2.0 版	2010 年 3 月	地理情報標準プロファイル (JPGIS) のバージョンアップに伴う改訂
第 2.1 版	2011 年 3 月	GML 形式への変換作業に伴い、全体の見直しを実施
第 2.2 版	2026 年 3 月	2025 年度データ掲載に伴う改訂

# 目次

1 概覧 .....	1
1.1 空間データ製品仕様書の作成情報 .....	1
1.2 目的 .....	1
1.3 適用範囲 .....	1
1.4 引用規格 .....	2
1.5 用語と定義 .....	2
1.6 略語 .....	2
1.7 参考資料 .....	2
2 適用範囲 .....	3
2.1 適用範囲識別 .....	3
2.2 階層レベル .....	3
3 データ製品識別 .....	3
3.1 製品仕様識別 .....	3
4 データ内容および構造 .....	4
4.1 応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書 .....	4
4.1.1 国土数値情報応用スキーマパッケージ .....	4
4.1.2 指定地域パッケージ .....	5
4.1.3 三大都市圏計画区域パッケージ .....	6
4.1.4 共通パッケージ .....	14
4.2 空間スキーマプロファイル .....	14
4.3 時間スキーマプロファイル .....	14
5 参照系 .....	14
5.1 座標参照系 .....	14
5.2 時間参照系 .....	14
6 データ品質 .....	15
7 データ製品配布 .....	17
7.1 配布書式情報 .....	17
7.2 配布媒体情報 .....	17
8 メタデータ .....	18
付属資料 1 符号化仕様作成のためのタグ一覧 .....	19
付属資料 2 符号化仕様 .....	20

## 1 概覧

---

### 1.1 空間データ製品仕様書の作成情報

本製品仕様書の作成に関する情報は以下のとおりとする。

- 空間データ製品仕様書の題名：  
国土数値情報（三大都市圏計画区域）製品仕様書 第 2.2 版
- 日付：2026 年 3 月 31 日
- 作成者：国土交通省 政策統括官付 地理空間情報課
- 言語：日本語
- 分野：土地台帳計画，社会
- 文書書式：PDF

### 1.2 目的

国土数値情報は、国土形成計画、国土利用計画などの国土計画の策定や実施の支援のために作られたものであるが、各分野で広く利用されることも想定している。

本データは、首都圏整備法に基づく首都圏、中部圏開発整備法に基づく中部圏及び近畿圏整備法に基づく近畿圏について、範囲（面）、都道府県名、郡市名、区町村名等を整備したものである。

### 1.3 適用範囲

本製品仕様書が適用されるデータの適用範囲は以下のとおりである。

- 空間範囲：全国
- 時間範囲：本製品仕様書に基づき作成されるデータの作成年度まで

## 1.4 引用規格

本製品仕様書は以下の規格から引用する。

- 地理情報標準プロファイル (JPGIS) 2014 令和元年 7 月

## 1.5 用語と定義

本製品仕様書で使用される専門用語とその定義は、以下の資料に従う。

- 地理情報標準プロファイル (JPGIS) 2014 「附属書 5 (規定) 定義」
- GIS ホームページ ガイダンス

URL : <https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/gis/guidance/index.html>

## 1.6 略語

本製品仕様書で使用される略語は、以下のとおりとする。

- JPGIS Japan Profile for Geographic Information Standards
- JMP Japan Metadata Profile
- UML Unified Modeling Language

## 1.7 参考資料

国土数値情報で使用されるコードリスト等については、以下のサイトを参照。

国土数値情報ダウンロードサイト

URL : <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>

## 2 適用範囲

---

本製品仕様書の適用範囲は次のとおりとする。

### 2.1 適用範囲識別

国土数値情報（三大都市圏計画区域）製品仕様書第 2.2 版適用範囲

### 2.2 階層レベル

データ集合

## 3 データ製品識別

---

### 3.1 製品仕様識別

本製品仕様書に基づくデータ製品の識別は、次のとおりとする。

- 空間データ製品の名称：国土数値情報（三大都市圏計画区域）データ
- 日付：2026年3月31日
- 問合せ先：  
国土情報提供サイト運営事務局 <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/inquiry.html>
- 地理記述：全国

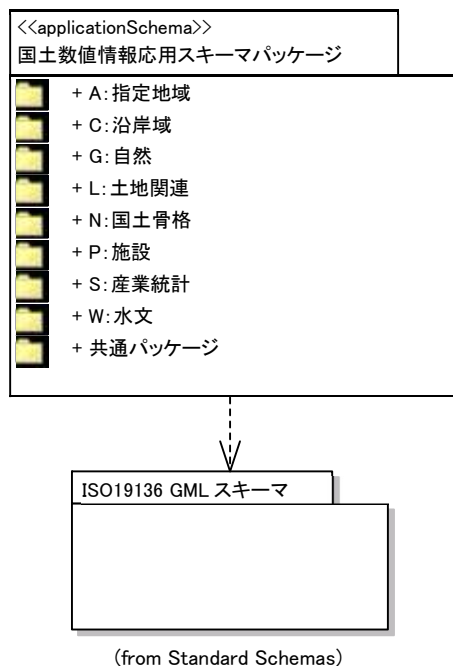
## 4 データ内容および構造

本章では、本製品仕様書が扱う国土数値情報に関する UML クラス図および定義文書を記す。

### 4.1 応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書

#### 4.1.1 国土数値情報応用スキーマパッケージ

このパッケージは、国土数値情報応用スキーマを構成する各パッケージの依存関係を示したものである。国土数値情報応用スキーマは、国土数値情報を分類したパッケージと、国土数値情報応用スキーマで共通に使用するコードリスト等をまとめた共通パッケージより構成される。国土数値情報応用スキーマに含まれる地物およびメッシュは、指定地域や沿岸域等のカテゴリにおいて定義される。



#### 4.1.2 指定地域パッケージ

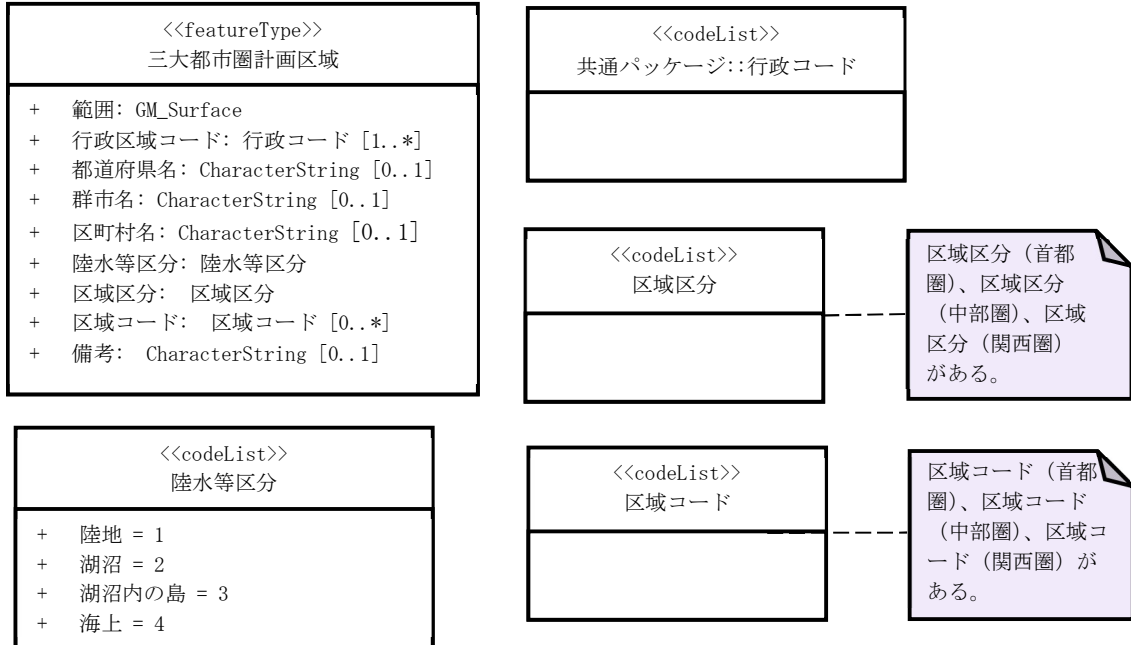
このパッケージは、指定地域に関するパッケージをまとめたものである。

<<applicationSchema>> A02-a：指定地域3次メッシュ	<<applicationSchema>> A02-b：指定地域細分メッシュ	<<applicationSchema>> A03：三大都市圏計画区域
<<applicationSchema>> A05：森林・国有地メッシュ	<<applicationSchema>> A07：リゾート法指定地域	<<applicationSchema>> A09：都市地域
<<applicationSchema>> A10：自然公園地域	<<applicationSchema>> A11：自然保全地域	<<applicationSchema>> A12：農業地域
<<applicationSchema>> A13：森林地域	<<applicationSchema>> A15：鳥獣保護区域	<<applicationSchema>> A16：人口集中地区
<<applicationSchema>> A17：過疎地域	<<applicationSchema>> A18：半島振興対策実施地域	<<applicationSchema>> A19：離島振興対策実施地域
<<applicationSchema>> A20：奄美群島	<<applicationSchema>> A21：小笠原諸島	<<applicationSchema>> A22：豪雪地帯
<<applicationSchema>> A23：特殊土壌地帯	<<applicationSchema>> A24：振興山村	<<applicationSchema>> A25：特定農山村地域

### 4.1.3 三大都市圏計画区域パッケージ

このパッケージは、三大都市圏計画区域に関する内容をまとめたものである。

#### 4.1.3.1 応用スキーマクラス図



#### 4.1.3.2 応用スキーマ文書

##### 三大都市圏計画区域

首都圏整備法に基づく首都圏，中部圏開発整備法に基づく中部圏，及び近畿圏整備法に基づく近畿圏。なお，首都圏は，既成市街地，近郊整備地帯，都市開発区域，近郊緑地保全区域，及び近郊緑地特別保全地区を対象とする。中部圏は，都市整備区域，都市開発区域及び保全区域を対象とする。近畿圏は，既成都市区域，近郊整備区域，都市開発区域，保全区域，近郊緑地保全区域及び近郊緑地特別保全地区を対象とする。

原典資料を次に示す。

- 国土数値情報 三大都市圏計画区域データ 2003 年度（令和 15 年度）版
- 国土数値情報 行政区域データ 2025 年（令和 7 年）版
- 国土交通省 国土政策局 総合計画課 業務資料

上位クラス：

---

抽象/具象区分：具象

---

属性

---

範囲：GM\_Surface

行政区域コード[1..\*]：行政コード

都道府県コードと市区町村コードからなる，行政区を特定するためのコード。

JIS 規格（JIS X 0401，JIS X 0402）に準拠する。

- 定義域

JIS 規格が定める 5 桁のコード値。

都道府県名[0..1]：CharacterString

当該行政区の都道府県の名称。

郡市名[0..1]：CharacterString

当該行政区の郡市の名称。

## 区町村名[0..1] : CharacterString

当該行政区の区町村の名称。

## 陸水等区分：陸水等区分

### ■ 定義域

1～4 のいずれか。各値は以下を参照。

コード	対応する内容
1	陸地
2	湖沼
3	湖沼内の島
4	海上

## 区域区分：区域区分

### ■ 定義域

「区域区分」がとりうる値。

➤ 参考：コードリスト「区域区分」の内容

### ■ 首都圏

コード	対応する内容
0	無指定
1	既成市街地
2	近郊整備地帯（〔近郊緑地保全区域〕との重複無し）
3	都市開発区域
4	近郊緑地保全区域（全て〔近郊整備地帯〕内）

### ■ 中部圏

コード	対応する内容
0	無指定
1	都市整備区域（〔保全区域〕との重複無し）
2	都市開発区域
3	保全区域（〔都市整備区域〕との重複無し）
4	保全区域〔都市整備区域〕との重複区域

■近畿圏

コード	対応する内容
0	無指定
1	既成都市区域
2	近郊整備区域
3	都市開発区域
4	保全区域（[近郊緑地保全区域]との重複無し）
5	近郊緑地保全区域（全て[保全区域]内）

区域コード[0..\*]: 区域コード

■ 定義域

「区域コード」がとりうる値。

➤ 参考: コードリスト「区域区分」の内容

■首都圏

コード	対応する内容
S01	既成市街地
S02T	近郊整備区域.東京都
S02S	近郊整備区域.埼玉県
S02C	近郊整備区域.千葉県
S02K	近郊整備区域.神奈川県
S02I	近郊整備区域.茨城県
S03KF	都市開発区域.熊谷・深谷地区
S03KS	都市開発区域.古河・総和地区
S03I	都市開発区域.石岡地区
S03TU	都市開発区域.筑波地区
S03KO	都市開発区域.甲府地区
S03KA	都市開発区域.鹿島地区
S03MH	都市開発区域.水戸・日立地区
S03OT	都市開発区域.太田・館林地区

コード	対応する内容
S03O	都市開発区域.大田原地区
S03C	都市開発区域.秩父地区
S03SU	都市開発区域.下館・結城地区
S03K	都市開発区域.桐生地区
S03U	都市開発区域.宇都宮地区
S03SA	都市開発区域.佐野・足利地区
S03TO	都市開発区域.栃木地区
S03OY	都市開発区域.小山地区
S03MT	都市開発区域.前橋・高崎地区
S03H	都市開発区域.本庄地区
S03TA	都市開発区域.土浦・阿見地区
S04T	近郊緑地保全区域.武山近郊緑地保全区域
S04KO	近郊緑地保全区域.衣笠・大楠山近郊緑地保全区域
S04ZH	近郊緑地保全区域.逗子・葉山近郊緑地保全区域
S04S	近郊緑地保全区域.相模原近郊緑地保全区域
S04TK	近郊緑地保全区域.多磨丘陵北部近郊緑地保全区域
S04TY	近郊緑地保全区域.滝山近郊緑地保全区域
S04SY	近郊緑地保全区域.狭山近郊緑地保全区域
S04A	近郊緑地保全区域.荒川近郊緑地保全区域
S04AG	近郊緑地保全区域.安行近郊緑地保全区域
S04HC	近郊緑地保全区域.東千葉近郊緑地保全区域
S04EK	近郊緑地保全区域.円海山・北鎌倉近郊緑地保全区域
S04U	近郊緑地保全区域.牛久沼近郊緑地保全区域
S04H	近郊緑地保全区域.平林寺近郊緑地保全区域
S04I	近郊緑地保全区域.入間近郊緑地保全区域
S04G	近郊緑地保全区域.行徳近郊緑地保全区域
S04KI	近郊緑地保全区域.剣崎・岩堂山近郊緑地保全区域

コード	対応する内容
S04K	近郊緑地保全区域.君津近郊緑地保全区域
S04TS	近郊緑地保全区域.利根川・菅生沼近郊緑地保全区域

■ 中部圏

コード	対応する内容
C01	都市整備区域
C02TT	都市開発区域.富山・高岡区域
C02KK	都市開発区域.金沢・小松区域
C02FS	都市開発区域.福井・坂井区域
C02NU	都市開発区域.長野・上田区域
C02ID	都市開発区域.伊那谷区域
C02G	都市開発区域.岐阜区域
C02T	都市開発区域.高山区域
C02HS	都市開発区域.東駿河湾区域
C02NS	都市開発区域.西駿河湾区域
C02E	都市開発区域.遠州区域
C02H	都市開発区域.東三河区域
C02IS	都市開発区域.伊勢区域
C02B	都市開発区域.琵琶湖東北部区域
C03CS	保全区域.中部山岳区域
C03HS	保全区域.白山区域
C03JK	保全区域.上信越高原区域
C03MA	保全区域.南アルプス区域
C03FI	保全区域.富士伊豆区域
C03IS	保全区域.伊勢志摩区域
C03NH	保全区域.能登半島区域
C03EK	保全区域.越前加賀海岸区域
C03YC	保全区域.八ヶ岳中信高原区域

コード	対応する内容
C03HK	保全区域.飛騨木曾川区域
C03MW	保全区域.三河湾区域
C03S	保全区域.鈴鹿区域
C03TO	保全区域.天竜奥三河区域
C03CA	保全区域.中央アルプス区域
C03II	保全区域.揖斐伊吹区域
C03H	保全区域.浜名湖区域
C03AK	保全区域.愛知高原区域
C03AA	保全区域.赤目青山香肌峡区域

■近畿圏

コード	対応する内容
K01	既成都市区域
K02K	近郊整備区域.京都地区
K02O	近郊整備区域.大阪地区
K02H	近郊整備区域.兵庫地区
K02N	近郊整備区域.奈良地区
K03F	都市開発区域.福井敦賀区域
K03BT	都市開発区域.琵琶湖東部区域
K03K	都市開発区域.京都不丹区域
K03B	都市開発区域.播磨区域
K03W	都市開発区域.和歌山区域
K03I	都市開発区域.伊賀区域
K04E	保全区域.越前海岸区域
K04W	保全区域.若狭湾区域
K04SU	保全区域.鈴鹿区域
K04A	保全区域.赤目室生月瀬区域
K04IS	保全区域.伊勢志摩区域

コード	対応する内容
K04YO	保全区域. 吉野熊野区域
K04B	保全区域. 琵琶湖区域
K04SA	保全区域. 山陰海岸区域
K04K	保全区域. 京都区域
K04HO	保全区域. 北摂連山区域
K04KON	保全区域. 金剛生駒区域
K04IZ	保全区域. 和泉葛城区域
K04SE	保全区域. 瀬戸内海区域
K04R	保全区域. 六甲区域
K04HY	保全区域. 氷ノ山区域
K04HE	保全区域. 平城山の辺区域
K04YA	保全区域. 矢田斑鳩区域
K04F	保全区域. 藤原飛鳥区域
K04KOY	保全区域. 高野竜神区域
K04SH	保全区域. 白浜田辺区域
K04KA	保全区域. 枯木灘海岸区域
K05KY	近郊緑地保全区域. 京都近郊緑地保全区域
K05H	近郊緑地保全区域. 北摂連山近郊緑地保全区域
K05KO	近郊緑地保全区域. 金剛生駒近郊緑地保全区域
K05I	近郊緑地保全区域. 和泉葛城近郊緑地保全区域
K05R	近郊緑地保全区域. 六甲近郊緑地保全区域
K05Y	近郊緑地保全区域. 矢田斑鳩近郊緑地保全区域

#### 4.1.4 共通パッケージ

このパッケージは、国土数値情報応用スキーマで共通に使用するコードリスト等をまとめたものである。

コードリスト等については、本製品仕様書「1.7 参考資料」の参照先を参照。

### 4.2 空間スキーマプロファイル

国土数値情報の空間スキーマプロファイルは「地理情報標準プロファイル (JPGIS) 2014 空間スキーマ」を採用する。

### 4.3 時間スキーマプロファイル

国土数値情報の時間スキーマプロファイルは「地理情報標準プロファイル (JPGIS) 2014 時間スキーマ」を採用する。

## 5 参照系

### 5.1 座標参照系

参照系識別子 : JGD2011 / (B, L)

### 5.2 時間参照系

参照系識別子 : GC / JST

## 6 データ品質

品質要素	完全性・過剰
データ品質適用範囲	パッケージごと
データ品質評価尺度	データ集合の地物の員数を，変換前データと比較し，過剰を評価する。
データ品質評価手法	抜取検査を実施する。
適合品質水準	過剰なデータの割合：0%（抜取り試料に対して）

品質要素	完全性・漏れ
データ品質適用範囲	パッケージごと
データ品質評価尺度	データ集合の地物の員数を，変換前データと比較し，漏れを評価する。
データ品質評価手法	抜取検査を実施する。
適合品質水準	データの漏れの割合：0%（抜取り試料に対して）

品質要素	論理一貫性・概念一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	応用スキーマで決められた地物を逸脱した地物がないか，また，地物同士の関係が応用スキーマと矛盾しないか。
データ品質評価手法	論理検査プログラム（XML パーサなど）によって，XML Schema とデータ集合に矛盾がないか，評価する。
適合品質水準	100%

品質要素	論理一貫性・定義域一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	地物属性の値が決められた定義域の中にあるか。空間属性及び時間属性は，それぞれ規定された範囲にあるか。
データ品質評価手法	論理検査プログラムによって，主題属性の定義域及び地物の地理的範囲，時間的範囲が定義域の中にあるか，評価する。
適合品質水準	100%

品質要素	論理一貫性・書式一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合のファイル形式が XML の仕様に適合しているか。
データ品質評価手法	論理検査プログラム（XML パーサなど）によって，データ集合のファイル仕様が XML の文法に適合しているか，評価する。
適合品質水準	100%

品質要素	論理一貫性・位相一貫性
データ品質適用範囲	三大都市圏計画区域
データ品質評価尺度	図形同士の関係（"離れている", "接している", "重なっている", "一致している", "含んでいる"）が正しいか。
データ品質評価手法	論理検査プログラムによって, 三大都市圏計画区域の位相の関係の一貫性が保たれているか（隣り合う三大都市圏計画区域で境界線を共有しているか）, 評価する。
適合品質水準	100%

## 7 データ製品配布

---

### 7.1 配布書式情報

#### ■ 書式名称

JPGIS 2014 附属書 12 (規定) 地理マーク付け言語 (GML)

#### ■ 符号化仕様

国土数値情報応用スキーマの XML Schema は、JPGIS 2014 附属書 12 の符号化規則に従う。また、国土数値情報応用スキーマが参照する基本データ型スキーマ、空間スキーマ、時間スキーマ等の標準スキーマの XML Schema は、次の URL に掲載されている XML Schema を使用する。

[http://standards.iso.org/ittf/PubliclyAvailableStandards/ISO\\_19136\\_Schemas/](http://standards.iso.org/ittf/PubliclyAvailableStandards/ISO_19136_Schemas/)

国土数値情報 (三大都市圏計画区域) 応用スキーマの XML Schema で使用する名前空間および名前空間接頭辞は次のとおりとし、XMLSchema については付属資料を参照のこと。

名前空間 : <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/jpgis/xsd/KsjAppSchema.xsd>

名前空間接頭辞 : ksj

#### ■ 文字集合

UTF-8

#### ■ 言語

日本語を使用する。

### 7.2 配布媒体情報

#### ■ 単位

首都圏, 中部圏, 近畿圏

■ 媒体名

下記サイトよりダウンロード。下記サイトでは、国土数値情報を無償で一般公開している。

国土数値情報ダウンロードサイト (JPGIS 準拠データ)

<http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>

## 8 メタデータ

---

本製品仕様書のデータ製品のメタデータは、JMP2.0 で記述する。

付属資料 1 符号化仕様作成のためのタグ一覧

	クラス	属性・関連役割	型	タグ名	英語名(属性・関連役割のみ)
指定地域					
A03: 三大都市圏計画区域					
	三大都市圏計画区域			ThreeMajorMetroPlanArea	three major metropolitan planning area
		範囲	GM_Surface	area	area
		行政区域コード	行政コード	administrativeAreaCode	administrative area code
		都道府県名	CharacterString	prefectureName	prefecture name
		郡市名	CharacterString	cityName	city name
		区町村名	CharacterString	address	address
		陸水等区分	陸水等区分	landWaterType	land water type
		区域区分	区域区分	sectionType	section type
		区域コード	区域コード	sectionCode	section code
		備考	CharacterString	remarks	remarks

## 付属資料 2 符号化仕様

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<xsd:schema xmlns:ksj="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app"
xmlns:gml="http://www.opengis.net/gml/3.2" xmlns:sch="http://www.ascc.net/xml/schematron"
xmlns:xsd="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
targetNamespace="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app" elementFormDefault="qualified"
version="1.1">
<!-- 外部参照 -->
<xsd:import namespace="http://www.opengis.net/gml/3.2"
schemaLocation="http://standards.iso.org/ittf/PubliclyAvailableStandards/ISO_19136_Schemas/gml.x
sd"/>
<xsd:include schemaLocation="Ksj_Common.xsd"/>
<!-- 基底要素 -->
<xsd:element name="Dataset">
<xsd:complexType>
<xsd:complexContent>
<xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
<xsd:choice minOccurs="0" maxOccurs="unbounded">
<xsd:element ref="gml:AbstractGML"/>
<xsd:element ref="gml:CompositeValue"/>
</xsd:choice>
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
</xsd:element>
<!-- 要素定義 -->
<xsd:element name="ThreeMajorMetroPlanArea" type="ksj:ThreeMajorMetroPlanAreaType"
substitutionGroup="gml:AbstractFeature"/>
<xsd:complexType name="ThreeMajorMetroPlanAreaType">
<xsd:annotation>
<xsd:documentation>三大都市圏計画区域</xsd:documentation>
</xsd:annotation>
<xsd:complexContent>
<xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
<xsd:sequence>
<xsd:element name="bounds" type="gml:SurfacePropertyType">
```

```

<xsd:annotation>
  <xsd:documentation>範囲</xsd:documentation>
</xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="administrativeAreaCode" type="gml:CodeType" maxOccurs="unbounded">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>行政区域コード</xsd:documentation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:defaultCodeSpace>AdministrativeAreaCode.xml</gml:defaultCodeSpace>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="prefectureName" type="xsd:string" minOccurs="0">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>都道府県名</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="cityName" type="xsd:string" minOccurs="0">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>群市名</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="address" type="xsd:string" minOccurs="0">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>区町村名</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="landWaterType" type="ksj:LandWaterTypeType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>陸水等区分</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="sectionType" type="gml:CodeType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>区域区分</xsd:documentation>
    <xsd:appinfo>

```

```

    <gml:defaultCodeSpace>SectionType.xml</gml:defaultCodeSpace>
  </xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="sectionCode" type="gml:CodeType" minOccurs="0"
maxOccurs="unbounded">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>区域コード</xsd:documentation>
  <xsd:appinfo>
    <gml:defaultCodeSpace>SectionCode.xml</gml:defaultCodeSpace>
  </xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="remarks" type="xsd:string" minOccurs="0">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>備考</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
</xsd:sequence>
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="ThreeMajorMetroPlanAreaPropertyType">
  <xsd:sequence minOccurs="0">
    <xsd:element ref="ksj:ThreeMajorMetroPlanArea"/>
  </xsd:sequence>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup"/>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="ThreeMajorMetroPlanAreaMemberType">
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
      <xsd:sequence minOccurs="0">
        <xsd:element ref="ksj:ThreeMajorMetroPlanArea"/>
      </xsd:sequence>
      <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>

```

```

</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:simpleType name="LandWaterTypeType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>陸水等区分</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
  <xsd:union memberTypes="ksj:LandWaterTypeEnumType ksj:LandWaterTypeOtherType"/>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="LandWaterTypeEnumType">
  <xsd:restriction base="xsd:string">
    <xsd:enumeration value="1">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>陸地</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="2">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>湖沼</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="3">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>湖沼内の島</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="4">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>海上</gml:description>

```

```
</xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
</xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="LandWaterTypeOtherType">
  <xsd:restriction base="xsd:string">
    <xsd:pattern value="other: ¥w{2,}" />
  </xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
</xsd:schema>
```